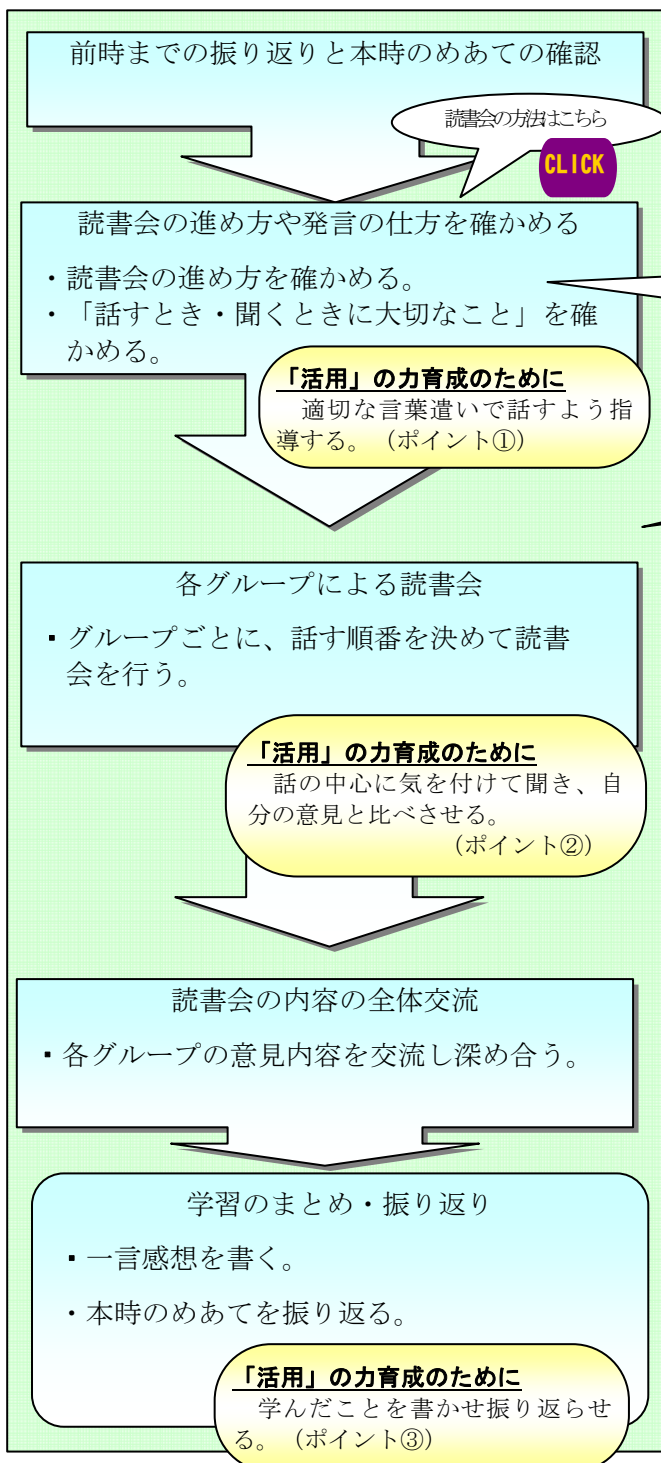


# 国語科 小学校 4年

単元名 家族やふるさとを思う心を  
えがいた本を読もう  
「世界一美しいぼくの村」

## 本時の流れ（第9・10時）



本時の目標

○読書を通して考えたことを、分かりやすく話したり、違いを考えながら聞いたりする。

### 【本時のめあて】

同じ本を読んだ友だちと読書会を開き、意見を交流しよう。

☆主体的な学習のため児童に司会進行をさせる。  
☆学習計画表で確認させる。

☆自分の意見と友達の見解を比較しながら聞くように注意させる。

☆自分の選んだ本の内容を思い出し、場面に沿って話をするよう指導する。

### 「活用」の力を育てるポイント

- ①前時に作成したカードを使い、練習時に気を付けたことを思い出しながら、話すようにする。
- ②話の中心に気を付けて聞き、自分の意見と比べさせる。
- ③本時のめあてを明確にするとともに、学んだことを書かせ振り返らせる。

### 「活用」の力を育てる評価の視点

「活用」の力を見取る具体的な視点として、以下が考えられる。

・選んだ本を通して、考えたことなど、分かりやすいように工夫しながら話したり、自分と話し手の考え方や感じ方の違いを考えながら聞いたりしている。

読書会での応答、グループ内での交流の様子、一言感想の記述等を通して、児童の学習状況を適切に把握して、きめ細やかな指導をする。

単元の流れへ

評価問題

授業展開例へ

HOME